

(様式2)

令和 3 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1592200040		
法人名	社会福祉法人 佐渡市社会福祉協議会		
事業所名	グループホームまの		
所在地	佐渡市長石213番地1		
自己評価作成日	令和3年9月6日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2016_022_kani=true&JigyosyoCd=1592200040-00&PrefCd=15&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	令和3年10月15日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

○入居者の方それぞれが“生活の主役”として、ご自分のペースや意思が尊重された生活が継続できるよう介護計画を作成し職員が一体となって取り組んでいます。
○当グループホームの近隣には砂浜の海岸、朱鷺の営巣地でもある松林、公園や真野陸上競技場、真野図書館があり、散歩や憩いの場として活用できる自然環境や施設が整っています。
○職員の資質向上や認知症への理解や支援を広げるために、検討会や職員研修を積極的に実施しています。
○傾聴ボランティアの受け入れ、真野地区の交流行事への参加や文化祭への出品など地域の方々との交流を大切にしています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○居心地よい自然環境と地域との交流
「グループホームまの」は開設11年目を迎えた2ユニットの事業所である。老人福祉センターとは同敷地内にあり、地域交流や行事、集会など地域住民との憩いの場となっている。自然豊かな真野湾に近く、海岸と周辺の松林には朱鷺の営巣地となっており、四季折々佐渡の風景を楽しみながら、郷土を感じることができる。近隣の公園、真野陸上競技場、小、中学校、図書館など公共の施設もあり、利用者は住み慣れた地域で穏やかに安心して暮らされている。地域交流として町内会に加入し、地域防災訓練参加や施設内の交流スペースを利用した集会、地域ボランティア活動など交流を深め、学生の職場体験や福祉、医療の実習の場として、人材育成の役割も担うなど地域に密着した活動が窺える。

○家族と共に支え合う協力体制

事業所理念である「人生」「絆」「家庭的」「能力」を職場理念として掲げ、職員は笑顔と家庭的な雰囲気の中、利用者個々の能力を活かしながら、住み慣れた地域で心穏やかにその人らしい暮らしが継続できる支援に努めている。敷地内の畑に、野菜、花づくりを楽しみ、各ユニットに季節の花を生け、自然との関わりの中で、利用者、職員との間で和やかに談笑する姿も印象的であった。病院受診、外出、買い物、衣替えの季節等、家族の協力も得られている。終末期ケアについても主治医、協力医療機関、介護施設、看護師、家族、職員が共に情報を共有し、家族の要望に沿った医療体制を築いている。

○関係機関との連携

関係機関との連携も図られており、運営推進会議以外でも包括支援センター、市町村とも密に連絡を取り合い、会議内容についても詳細に記載されサービス提供に努めている。現在、コロナ禍の中、関係機関や利用者家族、地域との連携や交流については自粛されているが、今後、スカイプ通信ツールを導入することにより、市町村関係機関、家族、地域との交流の躍進に期待できる状況が窺える。